

## 学校行事研究部

### 1 研究主題「豊かなかわりの中で主体性を育む学校行事の創造」

～自主的・実践的に活動する力を育てる学校行事～

### 2 研究主題について

昨年度は、「よりよい社会と幸福な人生の創り手」となるために、学校行事の場面で実践的な社会性の育成を目指し、資質・能力・評価等にもふれた提案もあり、子どもの変容や成長を見取る良い参考事例もありました。今年度は、さらに自分の意志・判断によって、自ら責任をもって行動するという「主体性の育成」に焦点をおいて研究を進めていく予定でした。しかし、コロナ禍で、学校行事の精選を余儀なくされる中、どのように工夫をして行っていくのか、またそのうえで、子どもが主体的に活動する場面があれば、研究協議の中で共有することをねらいとしました。

### 3 研究方法（コロナ禍で工夫したこと含めて記入）

研究方法としては、6月の総会を书面提案にし、7月からの定例研究会は、港北小学校において、椅子と椅子の間隔を十分に取り、常に換気を行い、開催しました。3月は、オンラインで研究会を開きました。

### 4 年間活動(事業)報告

月 日	内 容	月 日	内 容
6月10日	書面提案	12月2日	定例研究会
7月1日	定例研究会	1月13日	中止
9月9日	定例研究会 情報交換	2月10日	中止
10月7日	研修会	3月3日	第二次研究大会
11月4日	講演会	3月	市役員会

### 5 研究の成果と課題（含 第二次研究大会）

今年度は、コロナ禍で行事自体が変更になったり中止になったりしました。そのため、各校で実施した行事について工夫したことを中心に協議を行いました。遠足・集団宿泊的行事では、貸し切りバスの台数を増やしたり、昼食場所を広く確保したりする等、様々な工夫をして実施したという学校の情報共有ができました。運動会では、短時間での実施や、保護者の参観の人数制限、活動内容の精選等、それぞれの学校での工夫の情報共有ができました。

また10月の横浜市民防災センターでの研修や、11月の横浜市危機管理室の地域防災課の方の講演会を通して、防災意識を高めるとともに「自助共助」の大切さを実感できた内容でした。

来年度は、遠足・集団宿泊的行事や運動会に限らず、様々な行事において、身につけさせたい資質・能力の育成を明確にして研究を深めていきたいと考えています。